

# あなやま

社会福祉法人 信和会

〒407-0263

山梨県韮崎市穴山町 5164

TEL 0551-25-6100

FAX 0551-25-6103

<http://www.sip-shinwakai.jp>

編集責任者 栗原 信



地域交流センター

# 鳳凰会館

# 『思いを寄せて』

社会福祉法人 信和会 会長

栗原 信雄

平成30年11月に杉木の伐採に始まり、今年度4月15日の工事着手以来約6ヶ月にわたって建設を進め、山梨県内初のATAハイブリット工法で木造建築の温かさを感じる事の出来る屋内活動棟がこの度完成致しました。竣工を迎え得ましたのはひとえに株式会社内藤ハウスの皆様を始め、ご関係者の皆様方、関係諸官庁の皆様方のご懇篤なご指導とご鞭撻を賜りましたお陰でございます。まことに感謝の念に堪えません。厚くお礼を申し上げます。

さかのぼる事33年前、昭和61年、世間はバブル景気で活気に満ちている反面、障害者への理解は薄く、福祉施設は迷惑施設として全国的に開設が困難でした。しかし、穴山町の住民の方々、韮崎市長、市議会は福祉施設建設に賛成してくださり、社会福祉法人信和会は地域の方々の理解と協力によって設立しました。翌年には知的障害者更生施設穴山の里（現 障害者支援施設穴山の里）の運営が始まりました。

法人理念 {接遇、感謝、向上} にも掲げておりますが、施設建設に理解をして頂いた、地域住民の方々に感謝し、信和会があつて良かったと認められる事を一義として施設運営して参りました。過疎高齢化していく地域の為に、若く元気な利用者と職員が県道や市道の清掃、養蚕農家の手伝いや農繁期の農家支援、神社や駅舎清掃を日中活動の一環としてとりいれて来ました。これらの活動は障害者に対する理解度の増幅につながり、日々の積み重ねが認められ数々の感謝状や表彰状も授与されました。

利用者支援の面では、親元を離れ施設で生活している50名の利用者に対し、生まれ育った地域で親、兄弟や友人と共に暮らせる様に施設から地域復帰を目標に日夜自立訓練を重ねて多くの利用者が地域移行して行きました。光陰矢のごとし、既に33年の歳月が過ぎ去ろうとしています。その間、グループホーム5か所（定員24名）多機能型事業所わ〜く穴山の里（定員32名）、相談支援事業所さくらの開設等入所支援から地域支援まで幅広く対応できるよう事業を拡大しました。

また、超高齢化の需要を賄う為、特別養護老人ホーム穴山の杜（定員60名）穴山の杜短期入所生活介護事業所（定員20名）の開設、当初28名余りの職員でスタートした信和会も現在では130名余りの職員を要する規模となりました。

今、国の政策として、社会福祉法人の社会貢献が義務化され、国の福祉政策も変革に変革を重ね福祉事業運営も専門特化型からニーズの多様化に対応できる様柔軟性を持ち合わせる必要が出てきました。

信和会では設立時の精神をモットーに、無料参加型イベントである、地域ふれあい夏祭りの挙行、平成24年には韮崎市と災害時協定を結び福祉避難場所となっております。この度新築しました鳳凰会館（穴山の里屋内活動棟）は利用者が天候や季節に左右されることなく体を動かし、身体機能を維持するため作られました。活動場所という用途だけでなく、空調設備も備えられているため被災時には避難場所として開放することも可能になります。

繰り返しになりますが「福祉施設が穴山にあつて良かった」と認めてもらえる施設運営の継続に邁進して参りますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



# 本部だより

社会福祉法人 信和会 法人本部  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
TEL0551-25-6100  
E-mail: [honbu@sip-shinwakai.jp](mailto:honbu@sip-shinwakai.jp)



## 第34回「地域ふれあい夏祭り」

今年度も皆様のご協力のもと天候にも恵まれ第34回地域ふれあい夏祭りを開催いたしました。地域・関係業者の皆様のご理解とご協力、誠にありがとうございました。



ハイビスカス フラダンス



清水まりこ 歌謡ショー



多くのお客様と夜空を焦がす花火



各施設 利用者と職員との競演

## 地域交流センター『鳳凰会館』竣工式

10月1日 天候に恵まれた秋空のもと竣工式典を開催致しました。多忙の中、韮崎市長様をはじめ多くの皆様にご列席頂きました。有り難う御座いました。これから多くの皆さんに活用して頂ければ幸いです。

### ◎利用開始テープカット



利用開始セレモニー



### ◎竣工報告祭



↓ 祭 事 ↑



### ◎竣工祝賀会



↓ 挨拶 ↑



↓ 感謝状贈呈 ↑

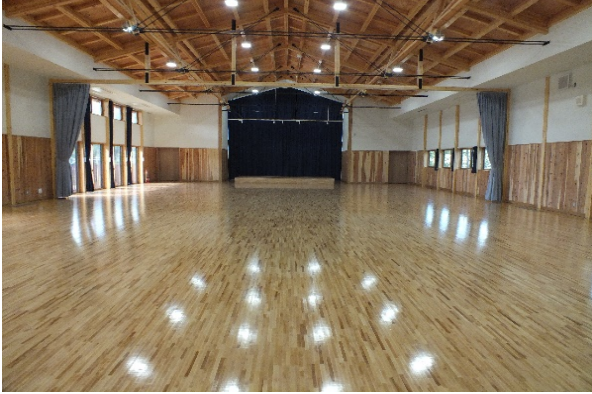


◎10月1日は社会福祉法人信和会の創設者 栗原信雄会長のお誕生日と重なりました。御年87歳を迎えられ米寿のお祝いのおサプライズをさせて頂きました。私たち職員も心身共に健康でこれからの社会福祉法人信和会の発展に一役を担えればと思っています。栗原会長には益々お元気で過ごされますことを職員一同願っております。おめでとう御座いました。



# 竣工施設

障害者等の競技スポーツ及びスポーツを通じたリハビリテーションの施設として、また、障害者等の日中活動の場として幅広く活用できる施設と致しました。予防的なリハビリテーションの取り組みや生涯スポーツの支援を通じて、高齢者・障害者等の健康維持増進、自立及び社会参加の促進に寄与する施設と致します。活動を通じて、障害者等を含むすべての人々が「共に生きる」喜びと心の豊かさを分かち合うことができる交流の場を提供します。



活動室



休憩室



玄関

## 『施設概要』

構造 木造平屋建て 活動室・トイレ（男・女・車椅子用）・洗面シャワールーム・休憩室  
放送機材 冷暖房完備

面積 423.99㎡（床面積）

活動エリア 20m×14m

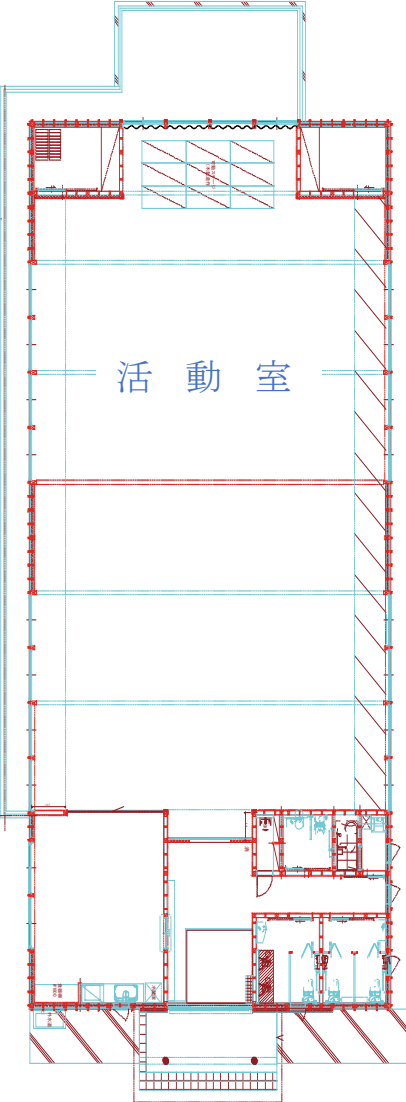
＜ ボッチャ 三面 バトミントン 三面 等 ＞

但し、各競技の用具は備え付けていません。また、建物構造上高さ約4メートルとなります。

景観が楽しめるバルコニー



ステージ



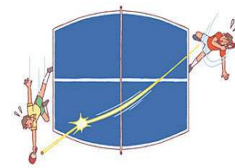
活動室

洗面台・シャワールーム



男性・女性用トイレ

車椅子用トイレ



エントランス



玄関スロープ

# 穴山の里

障害者支援施設 穴山の里  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5164  
TEL0551-25-5900  
E-mail : [sato@sip-shinwakai.jp](mailto:sato@sip-shinwakai.jp)



## 縄文プロジェクト

穴山町内で縄文時代の遺物が発見されたことなどに因んだ地域活動「縄文プロジェクト」により、8月7日「縄文土器体験会」が開催されました。普段なかなか目にすることがない縄文土器に触れたり、紐や棒で粘土に模様をつけたペンダント作りを体験した利用者さんからは、「すごい」、「おもしろい」など様々な感想が聞かれました。

また、9月16日には、花の谷で「菜の花の種まき交流活動」に参加しました。利用者さんはとても丁寧に種まきができ、水遣り作業でも最後まで集中して行うことができました。秋は彼岸花で真っ赤に、そして来春には、菜の花で黄色に染まる里の風景が今から楽しみです。



## 特集コラム 強度行動障害支援について(第3回)

強度行動障害を持つ利用者さんの多くは思っていることを言葉で伝えられず、問題となっている行動【他害、自傷等】に出てしまいます。強度行動障害支援を行なうまでは、利用者さんの問題となっている行動に目を向けがちでしたが、今ではどうしてそのような行動をしてしまうのか?何を訴えているのか?など原因を追究し、本人の興味のあることや好きなことを普段の生活で見極め支援しています。また発語でのコミュニケーションが難しい利用者さんには、本人に適したツール(絵カード)などを活用しながら信頼関係を構築し、表情やちょっとした動作から何を訴えているのかを掴み取り、得られた情報を職員間で共有し関わり方を統一する中で、問題行動を未然に防げるように支援しています。

## にらちびフェスティバル **参加**



7月28日 韮崎市交流センターニコリで開催された『にらちびフェスティバル』にフリーマーケットを出店し、当施設で生産した野菜やお味噌等を販売して地域の方々と交流することができました。野菜は年配の方々に好評で早々に完売し、ポップコーンは子供たちに喜んでいただきました。

今後も地域移行をめざし、進んで地域行事に参加し、社会体験の機会を数多く作っていききたいと思います。

## 土用の丑の日

8月6日は、土用の丑の日として大きな鰻とお吸い物で少し贅沢な昼食となりました。利用者さんは「大きなウナギだね」「元気になるね」と思い思いの感想を言い合っていました。職員も一緒にテーブルに付き、穴山の里全員で土用の丑の日を楽しみました。



## スパティオ外出

夏期帰省期間中の8月12日に、施設に残られた利用者さんにも外出を楽しんでいただこうとスパティオ小淵沢に行ってきました。

お風呂に入り、おいしいものを食べて、カラオケもやり、お腹も心もいっぱいになって帰ってきました。

カラオケではそれぞれ思い入れのある歌を唄い、歌えなくても身体を精一杯動かして踊る人もいて、皆さん大盛り上がりで楽しんでいました。



## 山梨学院短期大学施設実習

8月20日から26日まで、山梨学院短期大学の教育実習生3名が来園しました。それぞれ農業、ほのぼの等の各班に所属し、利用者さんと一緒に農作業や機能訓練などを行い、施設生活の流れや利用者さんの活動について実習しました。休日にはウォーキングやレクリエーションの機会もあり、実習最終日には「障害者の皆さんと暮らしてみても、普段忘れがちな規則正しい生活の重要性や言葉ではないコミュニケーションの大切さなどを知り、とても充実したあつという間の7日間でした。」などの感想をいただきました。



## 給食担当現任研修

栄養士 飯野千代美

7月9日に開催された県社協主催の研修会に出席させていただきました。県立大学小田切陽一教授の講義「食は健康生活の基本」では、「健康日本21」に基づいた疾病と食事について勉強しました。健康生活は食事が関わっていること、適切な予防としてバランスの良い食事と運動を組み合わせることによって、体重と脂肪量は減り筋肉量は減らないという実証が出ているそうです。また、食品衛生協会高野陽子先生の講義「食中毒の予防と衛生管理」では、食中毒菌の種類と特性、発生事例を学びました。細菌の増殖を防ぐためには、食中毒予防の三原則「①つけない②増やさない③やっつける」を守ること、手洗いの大切さ、調理上の衛生対策が特に重要であることを教えていただきました。今回の研修では、健康な日々を過ごすためには、食事が深く関わることを改めて勉強させていただきました。食事は「楽しみ」でもあります。今後も各利用者さんの好みを生かしたバランスの良い食事を衛生対策に配慮して提供していきたいと思えます。

## 地域総合防災訓練



9月1日 韮崎市総合防災訓練に参加しました。利用者さんは、防災無線のサイレンに合わせスムーズに避難し、指定避難場所の旧穴山小学校校庭で行われた訓練でも落ち着いて行動することができました。発生が心配される南海トラフ巨大地震は、30年以内の発災が70～80%と予測されており、こうした訓練は非常に大切なことだと感じました。地震は予告なくいきなり発生します。これを機会に、改めて非常持出品の確認や家具の固定を行い、災害の発生に備えていきます。

## 山梨県障害者文化展へ出展 なごみの郷慰問

9月5日から開催された「山梨県障害者文化展」のテープカットに利用者さん4名が参加しました。テレビ局のカメラもあり少し緊張しましたが、利用者さんは落ち着いてテープカットを行い、また、「好きな電車をイメージして作った作品なので、たくさんの方に観てもらいたいです。」とインタビューにも応え、とても良い経験になりました。



9月19日 デイサービスセンター「なごみの郷」の敬老の日イベントに参加しました。なごみの郷の皆さんと一緒に缶積みや風船バレーを行い、特に風船バレーはとても盛り上がり、皆さん素敵な笑顔で楽しんでいました。お別れには、利用者さんが作ったティッシュケースカバーをプレゼントし、大変喜んでいただきました。来年もまたなごみの郷の皆さんに会えるのを楽しみにしています。

## 絵画クラブ紹介

毎月2回、絵の好きな利用者さん6名が地域ボランティアの田中康子先生にご指導いただき、楽しい中にも真剣に活動を行っています。



県障害者文化展や穴山の里文化祭に秀作を出品できるよう、目標をもって個性のある作品作りをしています。

# 穴山の杜

特別養護老人ホーム穴山の杜  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
TEL0551-25-6100  
E-mail : [mori@sip-shinwakai.jp](mailto:mori@sip-shinwakai.jp)



信和会発行の“名言・名句からの学ぶ職員の行動指針”の中で、信和会が望む職員像として4項目が掲げられています。その中の一項に「一日生きれば一つぐらい発見のある生き方をしたい。一つぐらい感動のある生き方をしたい。日々新たにいたい。」と述べられています。気づわしい毎日であって平々凡々な日常になってしまい、感動や新たな発見はなかなか生まれにくいものです。余暇を利用したの読書、友達との会話（おしゃべり）等々、積極的に行動することが大切です。今年から職員にフラワーアレンジメント講座を開催して大変好評です。花の香りと講師との会話で、少しでも日常に変化が生まれることを期待しています。



## 10年を振り返り

介護職員 名取 なつみ

10年前、自身の入院をきっかけに介護の仕事がしたいと思い、右も左もわからぬまま穴山の杜に採用していただきました。

入院先の病院では、介護の必要なお年寄りが、私のベッドの目の前に入院していました。介護士(看護師)は、食事介助中にイライラした様子でスプーンをカチカチと食器に当てながら、食事介助をしていました。それが、私が目にした初めての介護でした。ショックと驚きを感じました。この出来事がきっかけとなり、疑問を持つようになりました。介護を学びたいと思い、現在に至っています。

現在は1年間の育児休暇をいただき、昨年10月から再び職場に復帰しました。妊娠中より、施設長をはじめ主任・リーダー・職員の方々にご配慮をいただき、本当に感謝しています。育児・家事・仕事に追われる忙しい毎日ですが、最初に抱いた、学びたいという気持ちを忘れる事なく、今後も頑張っていきたいと思えます。



## ～ ユニット活動成果発表会 ～

介護力向上委員会委員長 横森 将輝



介護力向上委員会が中心となり、6ユニットの介護活動の成果発表を行いました。今年度の事業目標である“5つのゼロ”をテーマとした各ユニットから介護で取り組んだ内容と活動成果の報告会でした。発表時間は各10分と短い時間でしたが、熱のこもった発表と活動成果に大きな拍手が送られ成功裏に終了しました。

不安のない生活、よりよく過ごせるようにするにはどうすれば良いか、ご本人に寄り添い、過去の習慣や入居前の暮らし・状況を把握し、広い視野を持ち、多職種での連携やご家族の協力もいただきながら、課題改善へ向け取り組んでいます。

普段の入居者様の生活を職員も実際に体験し、理解を深めることを目的として、機械のお風呂に実際に入ってみる「特浴体験」と、入居者様になりきって数時間過ごす「利用者体験」の二種類の体験型研修を介護力向上委員会にて企画・実施しました。特浴体験ではストレッチャーに横になり運ばれる場面や、機械の浴槽がせりあがって来る様子を体験することで恐怖感や不快感を実感しました。生活の楽しみの一つである入浴を少しでも快適に感じて頂く為にも、より一層の配慮が必要だと改めて認識しました。利用者体験では、パットを装着して車椅子で三時間過ごし、トロミ飲料を試飲するという内容で実施しました。感想を集計すると、「お尻が痛かった」「パットに違和感があった」「トロミ飲料は美味しくない」といったものが大半でした。入居者様も普段からそう感じていることを念頭に置き、今後の介護に活かして欲しいと思えます。

～利用者の目線に立って～





# 入居者の口腔ケアでご指導いただいています

契約歯科医院 院長・西山 伸司

「あけの歯科医院」の院長の西山と申します。北杜市明野町にあり、穴山からは国道141号線を挟んで反対側の丘にあります。

「穴山の杜」、「穴山の杜ショート」、「わ〜く穴山の里」の各施設様にうかがったり、来院いただきまして施設利用者様・職員様とお付き合いをさせていただいております。

皆様に質問です。世界で最も患者数の多い病気はなんでしょうか？答えは「歯周病」です！2001年の「ギネスブック」に、「世界で最も蔓延している病気は歯周病である」として掲載されました。歯周病は、心臓病・糖尿病など全身的な病気の引き金になります。また、誤嚥性肺炎の原因にもなりますので、定期的な口腔ケアが非常に大切です。厚生労働省の統計によると90歳以上の男性の死因の1位、2位、3位が肺炎、癌、心疾患の順です。これからも、施設様と共に入所者様のお口の健康維持増進に取り組みたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



## 言の葉研究会

「言の葉研究会」では、趣味や興味がある利用者・職員が短歌や俳句を出し合い、それぞれが感じた事や思い出などを共有しています。利用者の作品を一部ですが、ご紹介いたします。

夏祭り焼きそば食べておにぎりも元気な踊り見て楽しんだ  
ここに来てどの位かな忘れてる今は何にも考えられず  
今日も一句出来ぬままに日は立ちぬ  
ホール遊び皆でやって楽しいね叩かれるホールかわいそうだわ  
秋空かコスモスの花 ピンク色

秋澤さい子様  
小倉こま江様  
辻田明美様  
内藤と美子様  
廣瀬君子様



7月10日・8月8日・9月11日にロバとうさぎの会にボランティアで来ていただきました。毎月、ボランティアで来て頂き、童謡、唱歌、流行歌を聞かせて下さいます。リズムに合わせた体操もあり、ご利用者は一緒に歌ったり、手足を動かしたり、楽しいリハビリの時間でもあります。

春に植えたゴーヤの苗も、日光を浴びる度ぐんぐん蔓を伸ばし、ネットいっぱい成長しました。窓いっぱいの緑に癒され、強烈な夏の日差しを和らげてくれました。お散歩中の利用者も「こんなに沢山！」「元気だね」と緑のカーテンを潜っていました。何より楽しみなのが、ゴーヤの実！艶やかなゴーヤが沢山収穫出来、チャンプルーや佃煮にして夏の味を感じ、栄養をつけ暑さを乗り切りました！



## インフルエンザの流行が心配されます



これからの季節はインフルエンザやノロウイルスなど各種感染症の多発が心配されます。施設では、入居者及び職員の感染症の防御に万全を期すために、各種の対策を実施いたしますので、ご家族の皆様にもご協力をお願いします。例年どおり冬季には面会自粛、面会禁止の処置を行います。不便をおかけしますがご理解、ご協力をお願いいたします。うがい・こまめな手洗い・マスク着用など日常から予防していきましょう！

安全衛生委員会

# わ〜く 穴山の里

多機能型事業所 わ〜く穴山の里  
〒407-0263 韮崎市穴山町 4433-1  
Tel : 0551-25-5866  
E-mail : [work@sip-shinwakai.jp](mailto:work@sip-shinwakai.jp)



## ともだちの会 歌橋 和也



十五夜の「月見」について写真を準備して説明しました。

「ともだちの会」を担当している歌橋です。今回は「ともだちの会」の活動についてご紹介したいと思います。

「ともだちの会」は、利用者様を主体とした自治会活動の名称です。役員3名を中心に、季節行事、誕生日会、環境整備活動、余暇活動など利用者様の意見や思いに沿った活動を展開しています。

特に環境整備活動では、穴山駅周辺や穴山郵便局前の草取り・ゴミ拾いを行い、国土交通大臣表彰や韮崎駅長表彰を頂きました。

穴山の里が地域貢献活動の一環として始めた穴山駅舎清掃を引継ぎ、取り組みをしていく中で表彰していただいたことは、利用者様のやりがいにも繋がっています。また、私達の活動の拠点となるわ〜く穴山の里の周辺清掃への取り組みにも力を入れ、気持ちよく仕事ができるよう進めています。環境整備活動などで見かけた際には気軽に声を掛けてくださいな。



誕生日には手づくりカードをプレゼント

穴山駅舎清掃は利用者様が交代で行います。最近では駅を利用する方に声を掛けていただくのも楽しみの一つです



# 共同生活事業所

共同生活事業所 (わ〜く穴山の里内)  
〒407-0263 韮崎市穴山町 4433-1  
Tel : 0551-25-5866



## 太鼓クラブ演奏活動

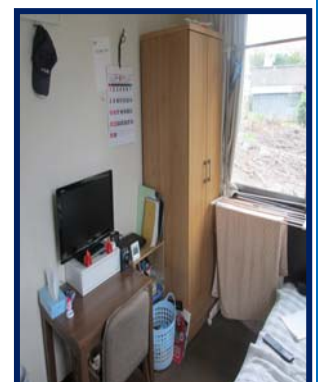
共同生活事業所 生活支援員 鎌倉 栄子

こんにちは(^^)太鼓クラブです。私たち太鼓クラブのメンバーは毎週、休日を利用してボランティアの千野公洋(きみひろ)先生の指導の下練習を重ねています。夏から秋にかけて我が太鼓クラブのメンバーはありがたいことに忙しい日々を過ごしています。先日、ディサービスなごみの郷様・穴山の杜短期入所事業所様・特別養護老人ホーム春光園様に行ってきました。写真の通り参加型の演奏になり、楽しんでいただけたと思います。



## <ぼでら荘居室・利用者様紹介

## 避難訓練 ～初めて全員で参加しました～



賑やかな個性豊かな4人組です。最近部屋の模様替えをしました。

# 穴山の杜シヨート

穴山の杜 短期入所生活介護事業所  
〒407-0263 菟崎市穴山町 4410-3  
TEL : 0551-25-0800



## 生活リハビリ、頑張っています!!

私達の施設には理学療法士やリハビリを行う専門職はおりません。しかし、日々の生活の中で機能訓練指導員である介護職員が中心となって、日常生活に必要な機能の維持や向上、ご本人やご家族の意向、利用者の自立支援、日常生活の充実、その他に排便を促すための運動量の確保、足の浮腫の軽減、退院直後自宅へ帰るための身体の回復等、さまざまな目的で生活リハビリなるものを行っております。

午前、午後と時間を設けて集団で体操を行ったり、個別に立位訓練や歩行訓練を行ったり、遊びやレクリエーションの中にも頭を使ったり、体を使ったりできる機会を可能な限り作るようにしています。『いつまでも自分のことは自分でしたい・・・』と人間誰も思うことですが、そんな気持ちにも応えるため、利用中少しでも私達職員がご利用者やご家族の力になれるように取り組んでおります。



## 敬老の日お祝い



9月12日わく穴山の里の皆さんが『キラキラ掲示板』のプレゼントに来所されました。掲示板には色鮮やかな可愛いコスモスが貼られており、『心が癒され、元気になるね!』とニコニコ笑顔でした。



9月25日に『穴山太鼓クラブ』の有志3名が太鼓演奏の慰問にみえました。『愛の里』『祭り』の力強い演奏を聴き、音の迫力に感動しました。一緒に太鼓を叩き、参加できる時間も作っていただき、太鼓への興味も沸きました。



9月19日に穴山の里『なかよし会』の皆さんが訪問してくださいました。一緒に『故郷』を合唱し、手作りのティッシュケースを頂きました。テーブルに置き、大切に使用しております。



## おやつレク



8月21日ワッフル作りをしました。焼きあがるまでは、どんなお菓子か想像が付きませんでした。甘い香りに興味をそそられ、フルーツやアイスのトッピングでオリジナルワッフルを完成させました!!

9月18日十五夜をかけてうさぎ饅頭を作りました。今回は米粉と長芋で皮を作り、秋の味覚である南瓜の餡を包みました。思い思いに目と耳を入れ、個性あふれる可愛いうさぎが出来ました。

## 防災訓練



9月4日夜間を想定した避難訓練を行いました。日本列島天然に見舞われていることもあり、とても真剣でした。



## 感謝録

(令和1年6月16日から令和1年9月15日)

～ご寄付を頂きました～ (敬称略)

ありがとうございました。感謝いたします。

栗原信雄・佐々木徹也・古内保明・伊藤正大・細田太満美  
(株)サンカイゴ

～ご協力を頂きました～ (敬称略)

### ☆ボランティア

阿部光雄 (歌謡)・島津泰子、島津公子、嶋津良子、森岡節子、西山千代子、堀井敬子 (歌謡協力)・足立悦子 (ピアノ演奏)・田中康子 (絵画指導)・大河原典子 (館内清掃)・飯野祐子 (習字講師)・千野公洋 (太鼓指導)・ロバとうさぎの会

### 地域交流センター『鳳凰会館』

地域交流センター『鳳凰会館』の竣工に伴い多くの皆様にご列席並びにお心遣いを頂きました。ありがとうございました。  
(敬称略・五十音順)

穴山の里保護者会・穴山の里むつみ会・穴山の里なかよし会・五十嵐みさ・伊藤紀元・伊藤正大・猪股直美・今福てる子・上野恵利子・畦平 香・大河原 護・河西久美・木島廣子・樽林信昭・嶋津 一・田中邦司・内藤静男・西山勝英・花形令子・濱 啓・伴野公亮・深沢淑子・冬頭修二・古内保明・宮本美千代・守屋弥生・八代静枝・吉澤 明・わ～く穴山の里ともだちの会・アルプス事務機・いえプロ・インテリアワコー・塩谷工業・On Time Desing Office・内藤ハウス・蕨崎市・蕨崎市社会福祉協議会・ヒロセ電気・山梨中央銀行

## 令和元年度 穴山の里文化祭開催のお知らせ

日時 令和元年11月23日(土 祝日)  
11:00～15:30 ※雨天決行

場所 穴山の里 作業棟 (展示部門)  
穴山の里 鳳凰会館 (発表部門)  
穴山の里 本館 (休憩 他)

内容 【展示の部】穴山の里各活動班、クラブ、職員、保護者様、地域の方の作品  
【発表の部】・穴山の里発表(合唱クラブ、踊りパブリカ、劇はらぺこアオムシ)  
外部発表(わ～く穴山の里太鼓、日本舞踊 他)

## 訪問録

(令和1年6月16日から令和1年9月15日)

### ☆教育実習 (敬称略)

◎帝京学園短期大学  
浅川・佐藤

◎山梨学院短期大学  
有井晃太郎・嶋津 舞・吉澤鈴葉

### ☆体験実習 (敬称略)

◎北杜高校  
三浦深紀・守屋里咲・伊藤友希

◎桃花台学園  
中村駿之介

◎かえで支援学校  
田草川太貴

◎わかば支援学校  
平田優介

### ☆職場体験 (敬称略)

◎蕨崎西中学校 (3名)

◎蕨崎高校 (3名)

### ☆刷掃指導 (敬称略)

山梨歯科衛生専門学校

## 障害者雇用優良事業所として表彰

9月25日防災新館にて、独立行政法人高齢・障害者・求職者雇用支援機構理事長努力賞を授与されました。令和元年度において障害者法定雇用率を達成している企業の中から信和会を含めて3社が表彰されました。今後も雇用環境の改善に努めてまいります。



無事地域交流センター鳳凰会館の竣工を迎えました。本年十月一日竣工式開催が決まられている中、昨年十一月より森林伐採を始め、木材乾燥や施工日程も非常に短期計画でしたが関係者のご努力により完成。当日の天候は雨予報もありましたが、実際には晴天となり、晴れやかな日となりました。信和会イベントは、天気に恵まれることが多く、ありがとうございました。また不思議な感じです。

編集後記

(T・E)